

さつま町内の20区公民館が取り組んで特色ある活動、イベントなどを紹介しています。

さつま町中津川地区は、町の南東部にあり、中心地より近いところで8km、遠いところで14kmと遠く離れた地域に位置しています。

小学校児童数は、現在47人で、中学生は46人です。集落数は6集落、世帯数は453世帯のうち農家戸数は258戸で水田266ha、畑33ha、認定農業者が9名います。

山間基盤整備率は高く、水稻を中心に畜産や葉たばこ、果樹（梅園）、園芸、イチゴ、トマトなどの複合経営が多く、また、水稻の原種、採種圃60haを有する水田地帯となっています。



館長 宮脇芳忠さん

◆人口 1,204人

◆世帯数 453世帯

◆公民会数 6公民会

地域活動



過去の河川被害を教訓に、毎年5月梅雨前に各集落総出で河川の藪払い、清掃を実施しています。

伝統的行事



中津川大石神社では、毎年、地域の五穀豊穡と家内安全を祈願する大石神社大祭 金吾様奉納踊りが行われます。

今年も9月17日に、小学校文化財少年団バラ踊りを初め、集落からの踊りが奉納されます。

景勝地



中津川佐志線途中にある永江の滝は見事な景観です。

イベント



地域活動支援事業の一つとして、平成17年度から「イルミネーションinなかっこ」に取り組んでいます。幻想的なイルミネーションをひと目見ようと、遠くは熊本、宮崎からも見物客が訪れました。子どもからお年寄りまで大変喜ばれるイベントです。